

無印良品、Buddycom を 500 店舗に導入 今後も出店にともない Buddycom と専用 Bluetooth マイクを導入予定

株式会社サイエンスアーツ(所在地:東京都渋谷区、代表取締役社長:平岡 秀一)が提供するデスクレスワーカーをつなげるライブコミュニケーションプラットフォーム「Buddycom(バディコム)」は、株式会社良品計画が運営する無印良品にて、Bluetooth マイクとセットで直営店およそ 500 店舗に導入されたことをお知らせします。

良品計画では今後も出店にともない、BuddycomとBluetooth マイクを導入していく予定です。



^{株式会社} **良品計画**





導入の背景

良品計画では、店舗の業務改善を軸に店舗作業の効率、働きやすさの改善、コミュニケーションを円滑にすることを目的として、インカムの機能改修に取り組み、2020 年 10 月から Buddycom を導入し、2023 年 2 月から Buddycom 専用 Bluetooth マイク及び専用充電ステーションを順次導入しています。2023 年 9 月現在、直営店およそ 500 店舗のスタッフが Buddycom を利用しています。

Buddycom & 専用 Bluetooth マイク・充電ステーション導入のポイント

- ・ イヤホンについて、耳が痛いという声や不満の声が大きく減少した
- ・ 新規出店に必要な専用 Bluetooth マイクの生産対応ができる体制が整っていた
- イヤホンとマイクがセパレートタイプのため衛生的

Bluetooth マイクは、スタッフの 1 番ストレスであったコードの問題・耳の痛さ・重さを解決しました。 存在感を感じさせない、自然にフィットするデザインと使い心地は、スタッフから非常に高い評価を受けています。

また、各店舗で Bluetooth マイクを使用しており、バックヤードに Bluetooth マイク専用充電ステーション(10 口)を設置しています。バックヤードの狭いスペースでもスマートで場所を取りませんし、周辺機器の管理がとてもラクになりました、とご好評いただいております。

無印両品×Buddycomの導入事例: https://www.buddycom.net/ja/example/example-article44.html 無印両品×Buddycomの動画: https://youtu.be/ggV5xSCj0tY



利用シーン

Buddycom にて店舗の接客業務やレジ業務が改善されています。

- お客様への商品案内時における情報確認
- 売場を巡回する際の具体的な指示、例えば、定点配置の決定や売場の品出し、メンテナンスの指示など
- 繁忙時間帯におけるスタッフへの応対割振り
- お客様からのお問い合わせ電話を適切な担当者へ振り分ける場面

■ Buddycom とは (https://www.buddycom.net/ja/index.html)



デスクレスワーカーをつなげるライブコミュニケーションプラットフォーム「Buddycom」は、インターネット通信網(4G、5G、Wi-Fi)を利用して、スマートフォンやタブレットにアプリをインストールすることで、トランシーバーや無線機のように複数人と同時コミュニケーションを可能にするサービスです。音声、テキストチャット、動画、位置情報(IoT)に加え、AIを利用したデジタルアシスタントでのコミュニケーションが可能です。

利用実績では、航空、鉄道、建設、福祉施設、流通など様々な業種でのコミュニケーション手段として利用されています。

株式会社サイエンスアーツについて

サイエンスアーツは、「世界中の人々を美しくつなげる」をミッションとして掲げ、デスクレスワーカーをつなげるライブコミュニケーションプラットフォーム 「Buddycom」を提供しています。「Buddycom」は既に 700 社を超えるお客様の現場で活用されており、音声のみならず、テキスト、画像、動画、位置情報、AI などを活用することにより、あらゆる業種・業界のミッションクリティカルな現場において、新たなチームコミュニケーションを可能にするホリゾンタル×SaaS アプリケーションです。

お問い合わせ先

【社名】株式会社サイエンスアーツ 【所在地】東京都渋谷区渋谷 1 丁目 2-5 MFPR 渋谷ビル 5F 【代表取締役社長】 平岡 秀一 【資本金】 5 千万円 【設立】2003年9月

(E-mail) pr@science-arts.com

[Web サイト] https://www.buddycom.net/